



笑顔あふれる大北小 夢が広がる大北小

# 大北けより

11月号

令和元年10月31日

練馬区立大泉北小学校

校長 内木 勉

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

## 「いじめの芽」を摘み取りましょう

校長 内木 勉

チャイムが鳴りそれぞれの教室で授業が始まります。休み時間、子どもたちの声で溢れかえっていた校庭や校舎が、少しの間、静けさを取り戻します。そうしているうちに、子どもたちの歌声や笑い声、唱和する声など、さまざまな声や音が聞こえてきます。どの子どもたちも学校が楽しかったと思えるといいなあと思う毎日です。

11月はふれあい月間です。練馬区全体でいじめ防止に向けて取り組みます。大北小にも「いじめの芽」があります。最初は、「考えが合わない」「やきもちをやきたくなる」などの感情から「いじわる」が始まります。この時点では本人も周囲も「いじめ」という感覚はありません。しかしこれは「いじめの芽」となりうるものです。やがてそれが「ひやかし」「からかい」「口論」「威圧」「しかと」「はずし」など「いじめの芽」となるのです。先程も書きましたが、大北小にも「いじめの芽」があります。そのために苦しんでいる子がいます。それをしっかり摘み取ろうと、教職員が情報共有しながら対応に取り組んでいます。大北小では、笑顔あふれる学校を目指して、「いじめ0」を目指し、全校で考え取り組みたいと思います。

いじめの芽は「言葉づかい」から生まれると考えています。子どもたちの言葉づかいの荒さや行動の粗暴さが、いじめの温床になっています。呼び捨てにしたり、平気で相手の嫌がる言葉を使ったり、嫌がることをしたりする言動が目立ってくると、子どもたちの感覚が麻痺して「死ね」「バカ」「うざい」などの言葉が平気で使われてきます。それがいじめにつながっていきます。「相手の嫌がる言葉を使わない、嫌がることをしない」、当たり前前のことですが、この当たり前前を徹底していききたいと思います。また「温かい言葉・ぽかぽか言葉」を子どもたちにたくさんかけていきたいと思います。

いじめには、ここからがいじめで、ここまではいじめではないという境界線はありません。いじめは、いじめた側の判断ではなく、行為を受けた側が「心身の苦痛を感じているもの」全てがいじめなのです。「いじり」「悪ふざけ」「ちょっかい」「からかい」なども、受けた側が苦痛を感じればいじめなのだということを、今一度しっかり認識させていきましょう。大北小では、「いじめ0」を目指し、全校で考え取り組みます。ご家庭の皆様、地域の皆様、大北小から「いじめの芽」を摘み取り、今まで以上に笑顔あふれる学校になれるようお力をお貸しください。

### 【大北小 いじめ0（ゼロ）宣言！】

1. 友だちをたいせつにし、いやがることをしません。
2. いじめを見たら、「だめだよ!」と言います。
3. いじめを見たら、先生やまわりの人に知らせます。
4. こまったときには、すぐにかぞくや先生にそうだんします。
5. 友だちをさそい、ひとりぼっちをつくりません。
6. 心を元気にする、ぽかぽかことばをふやします。
7. だれとでもなかよくし、えがおあふれる学校にします。

## 音楽会について

文化的行事委員会 久保 安代

来たる11月22日（金）と23日（土）は、本校初の音楽会です。各学年が合唱と合奏の演奏に向けて授業や休み時間を使い練習を重ねています。子供たちは、「このリズム難しいね。」と話しながらもくり返し部分練習をしたり、「先生ここが分かりません。教えてください。」と聞きに来て地道に練習したりする姿が多く見受けられます。23日はぜひ多くの方に子供たちの頑張る姿をご覧いただき、各学年が創り出す美しい響きをお聴きください。

## 大北オリンピックを振り返って

特別活動部 市川佳純

大北オリンピックが10月18日(金)に行われました。1・2年生は生活科、3年生以上は総合的な学習の時間を通して学習を進めました。1・2年生は日本文化の継承、3・4年生はスポーツ、5年生は国際理解や国際交流について、6年生は日本文化に関連するお店を出しました。大北オリンピックの週には、学級の代表児童がお昼の放送でお店紹介をしたり、代表委員がクイズも取り入れながらオリンピックについて学ぶ集会を行ったりしました。当日は、各クラスが団結し児童同士が協力して活動する姿も見られました。多くの人にお店に来てもらい、遊びや競技、調べた事を知ってもらおうと大きな声で呼びかけている児童もいました。そして「お店の成功!」という目標に向かって頑張る熱気を感じた有意義な時間でした。



## 「研究だより ～4年生研究授業～」

4年2組担任 吉田悠太

10月9日に4年2組において、道徳「インターネット上のやりとり」の研究授業を行いました。今回は情報モラルをテーマに、メールのやり取りで大切なことについて考えました。授業では、6つのメールの受け取り方を比べ、班で話し合っ「意味を正しく受け取れるグループ」と「意味を正しく受け取れないグループ」に分ける活動に取り組みました。話し合いの中では、子供たちが機械的な文字で思いを伝える難しさや、メールを送る時に相手の気持ちを考えることの大切さなどに気付く姿が見られました。今回の学習を通して、これからインターネット上でのやり取りが増える子供たちが、しっかりとした情報モラルを身に付けてくれることを願っています。



## 行事予定

1	金	読書旬間終
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	全校朝会
6	水	けやき班遊び 月曜時間割 4時間授業(2の3研究授業)
7	木	避難訓練
8	金	安全指導 5時間授業 (6校時 会場設営6年)
9	土	土曜授業 委員会(3校時)
10	日	
11	月	全校朝会 5時間授業
12	火	
13	水	大縄集会
14	木	就学児健診(特別時程4時間)
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	全校朝会 クラブ
19	火	
20	水	音楽朝会
21	木	音楽会リハーサル
22	金	音楽会(児童鑑賞日)
23	土	音楽会(保護者鑑賞日) 勤労感謝の日
24	日	
25	月	振替休業日
26	火	全校朝会 C時程 4時間授業
27	水	C時程 4時間授業 (3の1のみ5時間授業) 持久走旬間始
28	木	B時程 個人面談始 歯垢染色指導6年
29	金	B時程 個人面談
30	土	

